

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成17年11月10日(2005.11.10)

【公表番号】特表2002-501624(P2002-501624A)

【公表日】平成14年1月15日(2002.1.15)

【出願番号】特願平10-538298

【国際特許分類第7版】

G 02 F 1/1335

G 02 B 5/02

【F I】

G 02 F 1/1335

G 02 B 5/02 A

【手続補正書】

【提出日】平成17年3月4日(2005.3.4)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手続補正書

平成17年3月4日

特許庁長官 殿



1. 事件の表示

平成10年特許願第538298号

2. 補正をする者

住所 アメリカ合衆国 ニュー ハンプシャー 03061, ナショア,

フランクリン ストリート 44

名称 ナショア コーポレーション

住所 イギリス国 イーシー2エヌ/4エイジエイ ロンドン,

ビショップスゲート 60 ハシルウッド ハウス

名称 ナショア イメージング サプライズ(ユーケイ) リミテッド

3. 代理人

住所 〒540-6015 大阪府大阪市中央区城見一丁目2番27号

クリスタルタワー15階



審査



氏名 (7828) 弁理士 山本 秀策

電話(大阪) 06-6949-3910

4. 補正対象書類名

請求の範囲

5. 補正対象項目名

請求の範囲

6. 補正の内容

請求の範囲を別紙のとおり補正します。



請求の範囲

1. 液晶ディスプレイの照射に適用される装置であって、該装置は、偏光維持光拡散膜を少なくとも備え、反射性偏光板をさらに備えた、装置。
2. 液晶ディスプレイの照射に適用される装置であって、該装置は、異なる屈折率を有する2つの位相からなる光拡散膜を少なくとも備え、反射性偏光板をさらに備え、該光拡散膜は、大きい方の屈折率を有する位相が該膜の厚さ方向に延びる円柱構造を有しているようになされている、装置。
3. 前記光拡散膜の厚さ方向に延びる前記円柱構造の軸線は、実質的に互いに平行であり、かつ、実質的に該膜の法線軸に平行である、請求項2に記載の液晶ディスプレイの照射に適用される装置。
4. 前記光拡散膜の厚さ方向に延びる前記円柱構造の軸線は、該膜の法線軸に対して傾いている、請求項2に記載の液晶ディスプレイの照射に適用される装置。
5. 前記光拡散膜の厚さ方向に延びる前記円柱構造の軸線は、実質的に互いに平行であり、かつ、該膜の法線軸に対して傾いている、請求項2に記載の液晶ディスプレイの照射に適用される装置。
6. 前記光拡散膜は、紫外線放射のアクションの下で重合されるポリマー材料から作成されている、請求項1、2、3、4または5に記載の液晶ディスプレイの照射に適用される装置。
7. 液晶ディスプレイの照射に適用されるバックライト装置であって、偏光維持光拡散膜を少なくとも備え、

反射性偏光板をさらに備えた、バックライト装置。

8. 液晶ディスプレイの照射に適用されるバックライト装置であって、該装置は、異なる屈折率を有する2つの位相からなる光拡散膜を少なくとも備え、反射性偏光板をさらに備え、該光拡散膜は、大きい方の屈折率を有する位相が該膜の厚さ方向に延びる円柱構造を有しているようになされている、バックライト装置。

9. 前記光拡散膜の厚さ方向に延びる前記円柱構造の軸線は、実質的に互いに平行であり、かつ、実質的に該膜の法線軸に平行である、請求項8に記載のバックライト装置。

10. 前記光拡散膜の厚さ方向に延びる前記円柱構造の軸線は、該膜の法線軸に對して傾いている、請求項8に記載のバックライト装置。

11. 前記光拡散膜の厚さ方向に延びる前記円柱構造の軸線は、実質的に互いに平行であり、かつ、該膜の法線軸に對して傾いている、請求項8に記載のバックライト装置。

12. 前記光拡散膜は、紫外線放射のアクションの下で重合されるポリマー材料から作成されている、請求項7、8、9、10または11に記載のバックライト装置。

13. 液晶ディスプレイアセンブリにおいて、局所化された偏光シフトを局所化された強さ変動に維持し、かつ、変換する装置であって、該装置は、後側と前側とを有する液晶ディスプレイと、該液晶ディスプレイの前側に隣接する偏光維持光拡散層とを備え、該光拡散層は、

傾斜屈折率光学特徴を組み込むフォトポリマーと、

該偏光維持光拡散層に隣接して配置された前側の光偏光層と

を備え、

該液晶ディスプレイは、局所化された偏光シフトを生成し、該偏光維持光拡散層は、該液晶ディスプレイによって生成された該局所化された偏光シフトを維持し、該前側の光偏光層は、該局所化された偏光シフトを局所化された強さ変動に変換する、装置。

14. 前記液晶ディスプレイの後側に配置された後側の光偏光層をさらに備えた、請求項13に記載の装置。

15. 前記偏光維持光拡散層は、光拡散コーティングであり、該偏光維持光拡散層は、前記前側の光偏光層をコーティングする、請求項13に記載の装置。